

夏季休業中における安全確保について

1 SNSの使い方・違法薬物関連について

- (1) SNSはモラルを守り、適切に利用する。(常に危険が潜んでいることを知る)
- (2) 誹謗中傷・肖像権の侵害等に絶対に関わらない・巻き込まれない。
- (3) 違法薬物等に絶対に近づかない・危険な人とは絶対に関わらない。
- (4) 何かあったら、逃げる・知らせる・相談する。(人を救うことになる)

2 熱中症予防について

- (1) 部活動中、運動中に限らず、こまめに水分補給を心がける。
- (2) 屋内では、常に風通しをよくし換気に気をつける。
- (3) 屋外では、通気性のよい帽子等を着用し活動する。

3 水難事故について

- (1) 子供だけで海や川に行かない・行かせない。
- (2) 子供から目を離さない。
- (3) 監視員のいる海水浴場で遊ぶ。
- (4) ライフジャケット等の浮力体を着用する。
- (5) 通信手段(防水ケースに入れた携帯電話等)を携帯し、事故の際には即通報する。

4 交通安全について

- (1) 交通ルールを守る。(信号無視をしない・横断歩道を渡る)
- (2) 道路を横断するときは、左右の安全確認を確実に行う。
- (3) 自転車に乗るときは、ヘルメットを着用し、交通ルールを守る。

5 運動部活動中の事故防止について

- (1) 部活動顧問の管理の下、活動する。
- (2) 練習後は速やかに帰宅する。寄り道、遊びに行かない。

6 自然災害について

- (1) 台風接近時には常に情報等に気をつけ、暴風警報発表時には外出しない。
- (2) 大雨注意報発表時には、河川等で遊泳したり、近づかない。
- (3) 地震発生時には、近くのテーブル等の下へ避難し、その後安全な場所へ避難する。
- (4) 津波発生時には、近くの学校や高層建物の最上階等、安全な場所へ避難する。
- (5) 落雷や竜巻注意情報に注意し、その際は外出を控える。

7 深夜徘徊の禁止・不審者関連について

- (1) 外出の際には、どこへ、誰と、何時に帰るのかを確実に確認する。
- (2) 「いかのおすし」「安全5項目」を徹底して守る。
- (3) 夜間外出・深夜徘徊・外泊は絶対にやらない・させない。